

上根子神楽保存会

（岩手県 花巻市）



出演日時：10/31 13:45～ 演目：山の神

上根子神楽は、花巻市上根子地区に所在する熊野神社を拠点とする円万寺系の山伏神楽です。1870年（明治3年）の神楽本が現存していることから、少なくとも150年以上前から伝承されていると考えられます。平成15年に花巻市指定無形民俗文化財に指定され、市内を中心とした祭事その他、近年では出雲大社や靖国神社での奉納など県内外に活動の場を広げています。

山の神舞は、6つの式舞の中の一つとされている演目であり、その名のとおり山の神様にまつわる舞です。山の神は春になると山から降りてきて田の神となり、秋は再び山に戻るとされています。非常に法印色が強く、上根子神楽の演目の中でも最も勇ましさが表れる舞です。